

## 平成29年度 指定管理者評価シート

### 指定管理者

施設名	糸島市木工体験実習館 トンカチ館
設置目的	林業者との交流の場及び木材と触れ合い体験的に学習する場を提供すること等により、森林の重要性及び木の文化に関する市民の関心と理解を深めるとともに、林業の活性化を図るための拠点施設
指定管理者名	とんかち会
指定期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	農林水産課長 吉村 浩次

### 評価

[評価区分： 優れている(5点)、 適正である(3点)、 改善が必要である(1点)、 ×抜本的な見直しが必要である(0点)]

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関すること	協定等に基づき、指定事業が適切に実施されているか		5	仕様書に定める業務については、適切に実施されていた。
	職員の人員配置は適正であるか		3	適正であった。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)		3	適正であった。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか		5	木育インストラクター講習、木工教室、安全衛生講習会、玉掛け・クレーン講習会に参加し、職員の資質向上に努められていた。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)		3	法定点検等、適切に実施されていた。
	開館日、開館時間は守られているか		3	定時に開館、閉館が行われていた。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか		5	木工機器の清掃及び点検を定期的 <sup>に</sup> 実施し、台帳管理を行うなど適切に行われていた。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか		3	適正に実施されている。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか		3	適切に対応していただいた。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか		3	適切に整備・保存されていた。
	個人情報適切に取り扱われているか		3	適切に取り扱われていた。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収を含む)		3	適切に実施されていた。
	経費節減の取組がみられるか		3	不要な照明を消灯する等取組がみられた。
	市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか		5	市へ提出する書類や報告については、遅滞なく行われた。
得点小計			50	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関する事	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか		5	入館者への挨拶を徹底し、館内の清掃及び入館しやすい雰囲気づくりなど利用者へのサービス向上に取り組んでいた。
	利用者増加の取組がみられるか		5	毎月のイベント実施や、市広報の活用、ホームページやSNSを開設し、利用客数向上に努力された。
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か		3	適切であった。
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか		5	毎月イベントを開催し、トンカチ館の魅力発信に努めている。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか		5	イベント毎にアンケートを実施し、利用者の声を反映させている。
	得点小計			23
その他				
	得点小計			
合計点			73	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.77	

総合評価	理由
	優良。毎月の自主イベントの実施や福岡マラソン等の市イベントに出店することで、利用者向上のためトンカチ館をPR及び市民が木に触れる機会づくりを積極的に行った。

【総合評価判定の目安】

優良 …… 0.75～1                      適 正 …… 0.50～0.74  
 改善必要 …… 0.25～0.49            × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

指導及び助言

・施設運営に対し、利用者から苦情等のトラブルもなく適切に運営されているので、今後も継続して適切に運営していただきたい。  
 ・自主事業については積極的に実施されているので、今後も継続して事業を実施してトンカチ館の魅力発信及び木の文化を市民に広めていただきたい。

H28年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

改善済                      改善未済

H29年度から指定管理者制度を導入したため、上記項目は該当なし。